

社会 | サプライチェーンマネジメント

サプライチェーンマネジメント

グローバルでの環境問題、人権・労働問題への対応、地球温暖化に対するカーボンニュートラルへの取り組みや自然災害に対するリスク管理と持続可能な社会の実現に向け、企業の求められる活動も変化しています。

このような環境変化を受け、「調達基本方針」の改訂を行いました。また「サプライヤーCSRガイドライン」が2024年10月に取締役会で承認されました。こちらをすべてのお取引先様に周知することで、サプライチェーン全体としてCSRに取り組むよう進めています。

調達基本方針

- | | |
|------------------------------|---------------|
| ①公平・公正で誠実な調達活動の推進 | ④人権・労働への配慮 |
| ②お取引先様との相互信頼に基づいたパートナーシップの構築 | ⑤環境に配慮した調達活動 |
| ③安全・品質の実現 | ⑥コンプライアンス遵守 |
| | ⑦適正な情報管理への配慮 |
| | ⑧グローバル最適調達の推進 |

① サプライヤーとのパートナーシップ強化

調達活動において、品質や価格などだけではなく、労働条件の改善や環境配慮への取り組みなどをお取引先様と共同で行うことがより重要となってきています。「サプライヤーCSRガイドライン」を通じて、従来にも増して相互信頼に基づいたパートナーとして相互繁栄につながる活動へのご理解と実践をお願いしていきます。

② 具体的な取り組み

お取引先様64社とともにイノアック協友会を通じて、さ

まざまな活動に取り組んでいます。事業継続力強化計画や生活習慣病予防などの講演会を通じた啓蒙活動や現場の困りごとを吸い上げ対策する活動、工程改善活動などお取引先様と一体となり、活動を推進しています。また、改善成果を発表するQC選抜大会への参画など、人材育成を図りながら相互の企業レベル向上と共存共栄に努めています。

品質困りごと対策会

製品を見ながらお取引先様と適正な品質を取り決める活動を定期的に開催しています。



サプライヤー表彰

年間を通して貢献いただいたお取引先様の表彰を行っています。



③ 持続可能な調達活動の推進

我々の生活や環境に優しい製品・商品を提供するため、「イノアック グリーン調達基準」を定めています。定期的

に更新し、含有化学物質の調査を実施することで環境負荷の低いモノづくりに取り組んでいます。また、カーボンニュートラルにつながる調達活動の一環として、お取引先様を訪問し省エネ対策提案を実施しています。さらに、紛争鉱物や人権侵害による生産品などを排除するための調査などに取り組んでいます。

④ コンプライアンスの遵守

お取引先様と締結する基本取引契約書の中に、知的財産権の侵害防止、グリーン調達の適合、反社会的勢力との関係排除を明記することで関連法令の遵守を行っています。

また、「下請法（下請代金支払等遅延防止法）」につきましては、お取引先様リストを作成し、対象となるお取引先様との取引条件の可視化を実施することで遵守を徹底しています。購買業務に従事する部門では、下請法講習会の受講や定期的な社内教育、法務部門による社内監査を実施することで継続的に適切な対応ができる仕組みづくりを進めています。

取引条件の可視化

新規
お取引先様

取引開始時に、下請法が適用される取引に該当するか否かを確認。取引開始前に「お支払い条件（相殺条件を含む）・取引基本契約書・単価決定通知書」の取り交わしを行い、各下請お取引先様との取り交わし状況が一元管理できるリストを作成。

継続
お取引先様

取引内容の変更にともなう下請法該当取引事象が発生する可能性があるため、定期的に取引状況の確認によりリストの更新を行うことで、下請法遵守の維持管理を図る。